青臨技発第 2026-076 号
令和 8 年 11 月 4 日

会員各位

一般社団法人 青森県臨床検査技師会
会 長　　木 村 正 彦
学術部長　　長 﨑 幸 生
病理細胞部門長　　八木橋 祐 弥

令和 8 年度 青臨技 病理細胞部門研修会（第 2 回）の開催について

謹啓　霜寒の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
この度、下記の要領で令和 8 年度 青臨技 病理細胞部門研修会（第 2 回）を開催いたしますのでご案内申し上げます。つきましては、業務多忙とは存じますが奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

日　　時　：　令和 8 年 12 月 21 日　（月曜日）[　18：00 ～ 19：00　]
開催形式　：　Web 開催（Zoom）
プログラム：
18：00～18：05　開会挨拶・司会　岡本　夢子　技師　八戸市立市民病院
18：05～18：30　「抗悪性腫瘍剤 ビロイ点滴静注用について」
講師　：種村　香織　先生　　アステラス製薬株式会社
18：30～18：55　「胃がん治療における CLDN18.2 標的治療とコンパニオン診断の役割」
講師　：吉田　伶奈　先生　　ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社
18：55～19：00　質疑応答・閉会挨拶　岡本　夢子　技師　八戸市立市民病院

参 加 費　：　無料
募集定員　：　青臨技会員のみ
日臨技生涯点数　：　専門 20 点

【 参加申込方法 】
事前申し込みは必要ありません。
こちらの視聴用 URL または QR コードから視聴（Zoom）

https://us02web.zoom.us/j/88262442186

【その他】
がんゲノム医療の進展とともにコンパニオン診断が急速に発展しています。これに伴い、病理技師に求められる知識や技術も日々高度化・多様化しています。今回、胃がんのバイオマーカーに関して医薬品（治療）と診断薬（検査）の双方の視点からアプローチし、理解を深めていきたいと思います。
開催案内に記載のＱＲコードより視聴サイトにアクセスし参加してください。履修登録用コードは研修会中にお知らせします。各自登録をお願いします。

お問い合わせ先
青森市民病院　八木橋　祐弥
TEL：017-734-2171
E-mail：yyagi84@gmail.com